
	【放送日時】	2018年11月4日(日) 午後1時50分～午後3時 <総合>
	【タイトル】	虫と語り 虫を描く～熊田千佳慕 生命のメッセージ～
	【放送番組】	■プライム10「私は虫である～昆虫画家の小さな世界～」(1991年10月10日 総合 45分)
	【出演】	福岡伸一(生物学者)、荻野目洋子(歌手)
	【内容】	ファーブルの「昆虫記」に魅せられて昆虫の細密画を描き続け、“日本のプチ・ファーブル”と称賛された画家の熊田千佳慕さん。自宅は緑の木立の中にあり、自然と虫が集まってくる。熊田さんは、虫を見つけると所かまわず寝そべり、何時間でも観察を続ける。今回ご覧いただく番組は、プライム10「私は虫である～昆虫画家の小さな世界～」(1991年)。身近にいる生き物に命の輝きを見出した熊田さんのメッセージに耳を傾ける。

	【放送日時】	2018年11月11日(日) 午後1時50分～午後3時 <総合>
	【タイトル】	「奇跡のピアニスト フジコ・ヘミング ～魂の旋律を奏でて～」
	【放送番組】	■ETV特集「フジコ ～あるピアニストの軌跡～」(1999年2月11日 Eテレ 44分) ■フジコ・ヘミングさんのインタビューと、ピアノの演奏(エチュード第3番 長調「別れの曲」：ショパン)
	【出演】	美輪明宏(歌手・俳優)
	【内容】	今年公開された映画がヒットし、再び注目されるピアニストのフジコ・ヘミングさん。幼い頃からリストを弾くために生まれたと高く評価されたが、風邪が原因で耳が聞こえなくなり、音楽界から忘れ去られる存在になった。今回ご覧いただく番組は、フジコの名前が知られ、一躍クラシック界のスターになるきっかけの番組、ETV特集「フジコ～あるピアニストの軌跡～」(1999年)。魂の旋律を奏でるフジコの音楽の世界を見つめる。



【放送日時】	2018年11月18日（日） 午後1時50分～午後3時 <総合>
【タイトル】	選▽「里山の恵み 響きあう人と水の物語」
【放送番組】	■NHKスペシャル「映像詩 里山 命めぐる水辺」（2005年10月15日 総合 52分）
【出演】	今森光彦（写真家）、宮川大輔（お笑い芸人）
【内容】	猛暑だった今年の夏は、涼しい水辺が恋しくなりました。古くから、人々の暮らしを潤してきた「水」。今回ご覧いただく番組は、琵琶湖のほとりで水と暮らす四季の営みを、美しい映像で描き出した、NHKスペシャル「映像詩 里山 命めぐる水辺」（2005年放送）です。人と生き物が、同じ水を分かち合いながら暮らす里山には、命かがやく不思議な世界が広がっています。人と自然が調和して暮らす里山の魅力を見つめます。



【放送日時】	2018年11月25日（日） 午後1時50分～午後3時 <総合>
【タイトル】	「人生が落語だった～昭和の名人 志ん生を味わう～」
【放送番組】	■NHK特集「びんぼう一代 五代目古今亭志ん生」（1981年3月27日 総合 49分）
【出演】	ビートたけし
【内容】	来年の大河ドラマ「いだてん～東京オリムピック噺（ばなし）～」の“進行役”を務めるのは、東京五輪が開催された時代に、“落語の神様”と呼ばれた古今亭志ん生。ラジオの普及と共に全国的にブームになった落語をけん引した“昭和の名人”だ。今回のゲストは、ドラマで志ん生を演じるビートたけしさん。志ん生の貴重な映像と音声記録されたNHK特集「びんぼう一代 五代目古今亭志ん生」をご覧ください、志ん生の魅力に迫る。